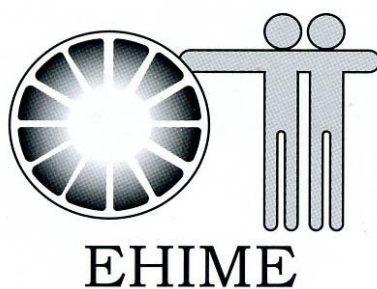


第 43 回
公益社団法人 愛媛県作業療法士会総会
議 案 書

期 日：令和6年6月22日（土）

時 間：14：00～15：30

会 場：愛媛県生涯学習センター



公益社団法人 愛 媛 県 作 業 療 法 士 会

事務局 松山リハビリテーション病院
〒791-1111 愛媛県松山市高井町 1211 番地
TEL 070-6476-8360
FAX 089-903-1318

会議次第

1. 開会のことば
2. 県士会長挨拶
3. 定足数報告
4. 議長の選任
5. 書記任命
6. 議事録署名人任命
7. 報告事項
 - 1) 令和 6 年度 事業計画及び予算案
8. 決議事項
 - 第 1 号議案 令和 5 年度 事業報告について
 - 第 2 号議案 令和 5 年度 決算報告について
 - 第 3 号議案 令和 5 年度 監査報告について
 - その他
9. 閉会のことば

【報告事項】

I. 令和6年度事業計画

令和2年から始まったコロナ感染症も落ち着きを見せ、制約は緩やかになってきている。我々の職種の性質上、より警戒は必要ではあるが、県士会の事業も以前のように対面で実施することをベースに、コロナ下で得た新しいリモートの方式を併用しながら事業を進めていきたいと考えている。今後の会員の参加しやすい環境を模索し、検討をしていきたい。

今年度は団塊の世代が後期高齢者となる、2025年の前年に当たり、地域包括ケアシステムの中で作業療法士はどのような貢献ができるのかという内外へのPRとともに地域に目を向けた取り組みが重要となってくる。そして、県や市町村、他団体との連携がより重要となり、関係性を深めていく必要がある。それに伴い、講師や事業の依頼も増えていくと思われるが、それに対応できる人材の確保、育成も行っていく必要がある。

新たな試みとしてIT部門・広報部が中心となり、LINEの運用をはじめ。登録者を増やし、その通信網を活用し、時宜にかなった情報を届けていきたい。また、今年度は愛媛県で開催予定の四国学会の準備に入る。愛媛県学会も共催となることから県士会を挙げて協力を行っていききたいと考えている。

II. 会議の開催

1. 総会

第43回総会

日時：令和6年6月22日（土）14：00～15：30

場所：愛媛県生涯学習センター

2. 理事会開催予定

令和6年	第1回	4月17日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第2回	5月15日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第3回	6月22日（土）総会後	
	第4回	7月17日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第5回	9月18日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第6回	10月16日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第7回	11月20日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
令和7年	第8回	1月15日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第9回	2月19日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）
	第10回	3月19日（水）19：00～	愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

III. 法人管理運営部門

1. 事務局

1) 総務部（文書、発送、福利厚生）

(1) 発送作業や会員向け発信情報に関連すること。

- ① 封書での個人会員への発送回数は年3回とし、その他必要であればFAX送信
- ② 基本的に議案書・学会誌や坊っちゃんニュース、研修会案内をまとめて掲載する
- ③ 必要な情報は、できるだけ当士会ホームページを閲覧してもらうようにする

(2) その他下記の内容

- ① 定款及び諸規程の運営に関すること
- ② 会員の地位向上及び待遇の向上に関すること
- ③ 求人・就職状況調査および情報の提供に関すること
- ④ 他団体や官公庁との連絡・調整に関すること
- ⑤ 会議案内、会議設営、接待に関すること
- ⑥ 儀礼関係、内外の来信に関すること
- ⑦ 機関誌等刊行物の発送に関すること
- ⑧ 会員の福利厚生に関すること
- ⑨ その他、法人管理運営に関すること

4 月 新入会オリエンテーション案内・坊っちゃんニュース等の発送物管理委託

5 月 ①新入会オリエンテーション

日時：令和6年5月11日(土) 14:00～

場所：松山市民会館 2 階 第3会議室

内容：「入会説明会」と「新人教育」

入会説明：新入会書類（入会申込、会員引落）の受理

②新人交流会

日時：令和6年5月11日(土) 18:00～

場所：リジェール松山 屋上ビアガーデン

③総会議案書・委任状等の発送物管理・委託

8 月 坊っちゃんニュース等の資料発送物管理・委託

12 月 ①坊っちゃんニュース等の資料発送物管理・委託

②協会・都道府県士会への年賀状発送作業

3 月 愛媛県内の各養成校に卒業・入学祝い文 郵送

2) 管理部(名簿、備品管理)

- (1) 内外の文書保管
- (2) 刊行物の保管
- (3) 会員の入会・退会処理
- (4) 会員名簿の作成
- (5) OT 協会会員管理システムの運用 ※専用パソコンのメンテナンス
- (6) 会費の口座引き落とし用データ処理協力
- (7) 管理部会開催予定(年4回程度)
- (8) 理事会の書記
- (9) IT 部門の運営
- (10) 事務所物品の管理

[IT 部門]

(1) LINE の活用による県士会業務の円滑化に向けた取り組み

①県士会の公式 LINE アカウントより情報の伝達を行う

現在、無料プランにて試験段階、部員各自が公式アカウントの機能、操作方法に慣れた後、他部門と共有予定。令和6年度よりライトプランにて配信の実装を目指す

②IT を活用した県士会の各種業務の円滑化の検討

IT の活用により、県士会業務遂行の利便性を高めることや、各種の電子化を模索することで、県士会業務に必要な経費の削減を目指す

③オンライン研修会や、オンデマンド、アーカイブ配信など新たな研修会手段の検討

IT を活用した研修会方法を模索することで、365 日体制で勤務する会員でも研修会などに参加しやすい環境作りを目指す。YouTube でのテスト配信を部門内で実施中。令和6年度中に一部の研修会のアーカイブ配信を実施していくことを目標とする

(2) 「IT を活用した作業療法」の普及に向けた取り組み

①IT 機器の貸与のための運用規則の検討

部門内で購入した iPad 及び、三脚の貸し出しを行っているが、現状管理場所と貸与のためのシステムが定まっていないため、令和6年度中にシステム構築を行う

②IT を活用した作業療法に関する研修会の企画

現時点では需要があるならば要検討段階

③県士会員の IT リテラシー向上に向けた研修会の企画

現時点では需要があるならば要検討段階

3) 財務部(資産、会費管理)

- (1) 預金と現金及び会計帳簿の管理並びに関係書類の整備、保管
- (2) 令和5年度決算処理
- (3) 令和6年度会費の徴収に関する事務処理
- (4) 令和6年度における関連団体への会費及び負担金の納入
- (5) 令和6年度補正予算の編成
- (6) 令和7年度予算の立案
- (7) 報酬等の法定調書、支払調書提出
- (8) 部会開催(年2回予定)

4) 常設委員会(選挙管理、倫理、規約委員会)

(1) 選挙管理委員会

令和7年度役員役員改選の準備

令和7年6月に実施予定である総会時での役員改選公示文書の作成

(2) 倫理委員会

- ① 倫理に関する相談窓口の設置
- ② 倫理に関する情報収集と啓発

(3) 規約委員会

- ① 規約委員会の開催
- ② 定款及び関連規程の改定に向けた準備を継続して行う。
 - ・ 協会員＝士会員構想に向けた定款変更及び施工規則などの関連規程の整備・修正
 - ・ 学生会員制度導入に向けた定款変更及び関連規程の整備
- ③ 本会の運営に則った規定であるかの確認及び各規程間の整合性を確認し、必要な場合修正作業を行う。
- ④ その他本会の運営に必要と思われる新たな規程の提案及び整備を行う

5) 企画調整部

- (1) 理事・部局長との連絡事項に関して調整役としての実務を行う
- (2) 士会として取り組むべき内容について、企画調整・運営を行う
- (3) 委員会開催 WEB 会議：3ヶ月に月1回程度年間4回を予定 対面：年3回程度を予定

IV. 公益目的事業部門

1. 学術局

1) 学術部

(1) 第58回 学術部研修会部門

日時：令和6年7月21日(日) 9:30～11:30

場所：松前町総合文化センター 視聴覚学習室(3F)

対面開催

各テーマ・講師：「OTのためのこんな事出来る在宅支援

～在宅支援のノウハウと退院後の生活を知るために～」

NPO 法人リハケアリングネットワーク 香川 寛 OTR

(2) オープンセミナー部門

第1回 整形疾患部門

日時：令和6年6月30日(日) 9:00～11:00

場所：済生会松山病院

対面開催(講義・症例検討中心に)

各テーマ・講師：「肩関節に対する評価と治療」

愛媛大学医学部附属病院 清松 悠 Dr

第2回 内部障害部門

日時：令和6年9月(日時は未定)

オンライン開催

各テーマ・講師：「(仮)糖尿病について」

松山市民病院 中田 亮輔 RPT

(3) 学術誌編集部門

令和6年8月 ホームページへ原稿募集についてのお知らせを公開

12月 巻頭言依頼・原稿依頼

令和7年1月 原稿回収・編集

2月 校正確認・掲載内容承諾

3月 印刷依頼・発刊・納品・発送委託

(4) 県学会実行部門

日時：令和6年8月25日(日)

場所：松前総合文化センター

テーマ：「集え」～築ける・学べる・出会える～

準備日程：

令和6年 4月 第1回実行委員会開催(学会誌作成)

5月 第2回実行委員会開催(学会誌完成)

6月 第3回実行委員会開催(必要物品確認、学会誌発送)

7月 第4回実行委員会開催(必要備品・書類確認・準備)

8月 第24回愛媛県作業療法学会開催

第5回実行委員会開催(反省会・次回に向けた検討)

【委員会メンバーは次年度四国学会愛媛大会の運営委員へ移行予定】

9月 第6回実行委員会開催(四国学会運営会議)

10月 第7回実行委員会開催(四国学会運営会議)

11月 第8回実行委員会開催(四国学会運営会議)

12月 第9回実行委員会開催(四国学会運営会議)

令和7年 1月 第10回実行委員会開催(四国学会運営会議)

2月 第11回実行委員会開催(四国学会運営会議)

3月 第12回実行委員会開催(四国学会運営会議)

2) 教育部

(1) 現職者共通研修

令和5年度から対面での研修を再開しており、令和6年度も対面での開催を予定。

東予・南予の開催においてはオンラインでの開催も検討。

【ナイトセミナー】

開催時期：令和6年6月～11月予定

時間：19:00～20:30

場所：生涯学習センターまたは松前総合文化センター

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① 実践のための作業療法研究 | 講師：菅 隆一(松山リハビリテーション病院) |
| ② 作業療法の可能性 | 講師：土居 道康(南松山病院) |
| ③ 保健・医療・福祉と地域支援 | 講師：梶谷 治夫(長浜リハビリテーションサービス) |
| ④ 作業療法生涯教育概論 | 講師：沖 信吾(伊予病院) |
| ⑤ 事例報告と事例研究 | 講師：高岡 宏(松山赤十字病院) |
| ⑥ 作業療法における協業・後輩育成 | 講師：山本 太一(老人保健施設 王子苑) |
| ⑦ 職業倫理 | 講師：福田 靖(愛媛十全医療学院) |
| ⑧ 日本と世界の作業療法の動向 | 講師：篠森 丞(松山赤十字病院) |
| ⑨⑩事例検討・事例報告 | 講師：吉田 弘輝(松山赤十字病院) |

※講師については依頼予定の為、変更の可能性あり

(2) 現職者選択研修

テーマ【生活行為向上マネジメント】1回

日付：令和6年度冬 予定

講師：丹生谷 哲哉(愛媛十全医療学院)

久保 健二(美須賀病院)

菅 隆一(松山リハビリテーション病院)

時間：8:30～17:00

場所：生涯学習センターまたは松前総合文化センター

テーマ【老年期障害領域】

講師：調整中(内容としては、身体・発達分野で新人教育プログラム修了者以上、認定作業療法士を優先して決定する)

日付：令和6年11月 予定

場所：生涯学習センターまたは松前総合文化センター

時間：9:00～16:30

(3) MTDLP 事例検討会

日付：令和6年年度 予定

講師：丹生谷 哲哉(愛媛十全医療学院)

久保 健二(美須賀病院)

菅 隆一(松山リハビリテーション病院)

時間：19:30～20:30

場所：生涯学習センターまたは松前総合文化センター

2. 制度対策局

1) 制度対策部

(1) 福祉用具対策部門

① 福祉用具普及推進事業（継続事業）

- ・福祉用具の種類や使用方法、選定基準、注意事項、各施設での取り組み紹介等を文章、写真、動画で、ホームページに連載する
- ・動画内容：3～5分程度
- ・更新時期：2か月に1回配信予定 ※連載期間は変動する場合があります

② 第9回えひめ福祉用具フェア

日程：令和6年度11月予定

場所：愛媛県社会福祉協議会

内容：ブースの担当責任、自助具作成など予定、来場者の福祉用具相談対応など

③ 福祉用具に関する研修会の開催(年2回)

対面形式で研修会開催予定

(2) 情報収集調査部門

① 作業療法士管理者研修会の開催

研修内容：令和6年度診療報酬改定を受けて

講師：三澤 一登 OTR(日本作業療法士協会 副会長)

日時：令和6年5月11日(土) 13:30～15:30

実施方法：対面とオンラインのハイブリットでの開催予定

*会議回数：1回(4月)

② 令和6年度診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬改定後の動向調査実施に向けた活動

県土会所属施設へ診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬改定後の動向についてのアンケート調査を令和7年4月頃に実施できるように取り組む

5月 診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬改定についての部内勉強会

7.10.1.2月 アンケート作成

*会議回数：4回(7月・10月・1月・2月)

③第 24 回愛媛県作業療学会内にて調査結果報告を実施

令和 5 年度に行った令和 4 年度診療報酬改定後の実態調査の結果について報告準備を行う

＊会議回数：1 回(6 月)

④次年度事業計画(令和 7 年度の活動内容の検討)

＊会議回数：1 回(9 月)

2) 男女共同参画部

(1) 事業内容：会員の出産や育児、介護休暇後のサポート体制の充実 講演会や研修等の実施

(2) 実施内容：年 7 回の会議実施

外部講師を招いた研修会の実施

会員または休会者、非会員(作業療法士)で育児や介護している方や経験された方との交流会(県学会に合わせて実施)

3. 地域局(南予・中予・東予の企画・運営部門)

1) 東予地区

(1) 実行委員会 年 5 回予定(zoom または MicrosoftTeams 会議含む)

・内 3 回東予地区委員全員参加

・内 2 回コアメンバーでの会議

(2) 日本作業療法士協会主催 地域事業支援会議参加

(3) 中四国ブロック会議参加(理事、代表者の参加)

(4) 各地域における事業への協力(要請時に対応する)

①今治フジグラン健康フェスタ

②新居浜市まるわかりフェア

＊その他事業に関しては要請時にその都度対応する。

(5) 地域局合同事業企画 地域包括ケアシステム基礎研修会

①検討会議

地域局理事をはじめ、東中南予地域局代表・副代表 10 名及び講師 3 名 計 13 名

②次年度に向けた検討会議

地域局理事をはじめ、東中南予地域局代表・副代表 10 名

(6) 地域局合同事業企画 地域包括ケアシステム基礎研修会

基礎研修 I

開催方法：オンデマインド研修

会 場：なし(撮影は Zoom にて行う予定)

スケジュール：講演① 地域包括ケアシステムの定義と原則(30 分)

講演② 地域包括ケアシステムの重要性と利点(30 分)

講演③ 地域包括ケアシステムにおける法的規制と政策(30 分)

基礎研修 II ＊参加資格あり。基礎研修①を受講したものとする。

開催方法：対面研修

会 場：済生会松山病院

スタッフ：地域局理事をはじめ、東中南予地域局代表・副代表 10～12 名

2) 南予地区

(1) 第 23 回南予地区研修会

(2) 南予地区新人歓迎・交流会

(3) 各地域イベントへの参画及び OT 啓発・啓蒙活動の推進

(4) 連絡網の整備

(5) 南予地区アンケート調査

(6) 地域局合同ミーティング

3) 中予地区

- (1) 各会員施設間の連携強化
 - ① 連絡網の確認作業
 - ② 地域局交流会
 - ③ 地域局全体ミーティング(年1回:全部員)
 - ④ 各地域局代表者会議(年2回:理事、部長、副部長)
- (2) 市町や企業からの活動要請に応える
 - ① フジ健康フェスタの参加
 - ② 各市町の介護予防事業(砥部町、松前町など)
- (3) 中予地区部会(年6回)

4. 事業局

1) 事業部(公開講座実行、活動集作成、地域養成事業部門)

(1) 公開講座の開催

開催日時: 11月17日(日)

会場: 男女共同参画推進センター COMS 大会場 *ハイブリッド配信

内容: 「難病支援の現状と課題」～最新医療から支援、制度について～(仮)

対象: 当事者家族や他職種、リハ専門職などの方々

講師: 特別講演①「パーキンソン病について」(仮)

愛媛大学医学部附属病院 臨床薬理神経内科 診療科長 特任教授 永井将弘 先生

特別講演②「ALSについて」(仮)

愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座 教授 大八木保政 先生

活動報告

「難病支援窓口の現状について」(仮)

愛媛県保健福祉部 健康衛生局 健康増進課 難病対策係内にて調整中

「難病支援について、作業療法士としての関わり・向き合い方」(仮)

現在調整中

(2) 活動集(お役立ち集)の作成

内容: 「難病」に関する基礎知識、事例などの紹介

難病支援部門と共同にて作成できるよう調整中

発行部数: 100部程度を予定、PDFでの配布も検討

(3) 地域に関わるセラピスト養成事業

- ・ 地域で活動する作業療法士の養成と、その展開に関する知識と技術の向上を目的とする
- ・ 愛媛県リハビリテーション専門職協会との共同開催予定、地方局と連携をとる予定
- ・ 開催日は令和6年の12月 予定
- ・ 内容は検討中

(4) 作業療法の啓発活動

- ・ 公開講座での作業療法の紹介や活動集の展示・配布などを行なう
- ・ 他部門への活動集の配布案内を行う

(5) 派遣事業(スカラシップ制度)

- ・ HPや県士会からの文章での案内にて、県士会員が希望する研修会を含め公募。審議及び審査にて選考を行ない派遣する
- ・ 研修会参加後、県士会で開催する研修会・勉強会において、県士会員への伝達を行なう

(6) 実行委員会

- ・ 概ね6回/年 必要時適時臨時で開催

2) 支援部門(認知症地域、発達障害、高次脳機能障害、精神障害 支援部門)

(1) 認知症地域支援部門

① 東中南予各ブロックにおいて地域支援活動・依頼事業の実施

- ・ 認知症サポーター養成講座実施
- ・ えひめカンカン体操の宣伝と実施

- ・市町村からの依頼事業への対応
- ②認知症に対応できる作業療法士の育成支援
 - ・アップデート研修(リハビリテーション専門職協会との共催)
 - ・認知症地域支援に関わる作業療法士の育成研修
- ③認知症地域支援部門構成員の増員
 - ・各市町で活躍できる人材を増やす(地元で活動できる体制作り)
 - 増員予定 2～3 名(特に中予と南予地区)
- ④認知症の人と家族の会への協力
 - ・講師派遣や研修会の周知等
- ⑤認知症地域支援部門員内での知識水準の統一、共有化
 - ・えひめカンカン体操を使用した地域支援ができる体制作り
- ⑥各市町村における認知症地域支援に関する活動等、情報の収集と報告
- ⑦部門会議の実施
 - ・回数：年 6 回
 - ・開催場所：Web、ハイブリッド開催(愛媛県作業療法士会事務所) ※臨時開催も必要に応じて実施

(2) 発達障害支援部門

- ①委員会開催
 - 日時：10 月開催 1 回
 - 場所：愛媛県作業療法士会事務局または各施設、マイクロソフトチームズ
- ②愛媛県作業療法学会ワークショップ企画
 - ワークショップ企画(対象・定員・日程・講師選定・講義内容・アンケート等)
 - 日時：4 月～8 月まで月 1 回の計 5 回
 - 場所：マイクロソフトチームズ
- ③愛媛県作業療法学会ワークショップ運営
 - 第 24 回愛媛県作業療法学会でのワークショップの事前準備・運営
 - 日時：令和 6 年 8 月 24 日(土)、8 月 25 日(日)の 2 回
 - 場所：松前町総合文化センター
- ④部員の増員の検討
 - 2 名程度の増員を検討

(3) 高次脳機能障害支援部門

- ①委員会開催：年 4 回
 - 開催場所：ハイブリッド開催(愛媛県作業療法士会事務所：天山)
 - 1 回目：令和 6 年 4 月
 - 2 回目：令和 6 年 7 月
 - 3 回目：令和 6 年 10 月
 - 4 回目：令和 7 年 2 月 *臨時開催もあり得る
- ②研修会：2 回開催
 - 「高次脳機能障害の生活支援」
 - 日時：令和 6 年 9 月 予定
 - 場所：ハイブリッド研修 予定 (会場は未定)
 - テーマ：「生活支援」
 - 講師：未定
 - 「高次脳機能障害の自動車運転支援」
 - 日時：令和 6 年 12 月 予定
 - 場所：リモート研修
 - テーマ：「自動車運転支援」
- ③高次脳機能障害者を支援する会「あい」家族会への参加(月 1 回)
 - ・毎月東予、中予、南予と持ち回り開催であり、各圏域の委員で参加できる者が参加する
 - ・参加後は参加報告書を作成する

④愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会への出席(年2回)

- ・部門長が参加

⑤その他

- ・自動車運転支援や復職に向けた情報の収集・整理を行い、県士会員に向けた情報発信を行う

(4)精神障害支援部門

①部門会議(年4回)

②WRAP 研修会の開催 6月頃 WRAP 集中クラス(2日間) 当事者向け県士会員以外を対象

③精神障がい者バレーボール練習支援

- ・毎月の練習支援 ・中四国大会への同行支援

(5)災害リハビリテーション支援部門

令和6年度 年間活動方針 『来るべき大規模災害に備えられる強さを構築する』

①災害対応マニュアルの見直し(継続)

既存のマニュアルを見直し、災害時の対応を見直す

②災害発生時の連絡網訓練(9月)

日本作業療法士会が主催する災害連絡網訓練に参加し、県内各施設に対して災害発生 時の対応方法の周知を行う

③災害リハビリテーション関連研修会の実施(8月24日)

国際医療福祉大学大学院 水家健太郎先生をお招きし、トルコ地震における災害支援活動についてお話しいただき、海外における災害リハビリテーション支援についてご講演いただく

また、令和6年能登半島地震における活動報告を実施する。WEB 開催。

④四国災害リハビリテーション連絡会への参加(年6回、1~2名/回)

偶数月第一月曜日に実施している四国内4県における情報交換会に参加

⑤愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会の活動参加協力

⑥各市町の災害訓練への参加

⑦災害リハビリテーション支援部門会(年3回)

5月、7月、1月に開催予定

(6)難病支援部門

①委員会の組織化および委員の選定

現在南予地区1名、中予地区3名、東予地区0名。

今後の難病支援のサポート体制を構築する上で、各地区2名ずつの配置が望ましい。南予地区をまず1名・東予地区を1名追加検討。募集をかけるが、募集が募らなければ推薦を検討。

②ALS 協会など難病支援を行っている家族会等への協力・講師派遣(適宜)

③難病支援関係の研修会等の県士会 HP への UP (適宜)

④部会(年2回)Web 会議

⑤事業部主催の公開講座(難病支援)開催における手伝い及び協力

5. 渉外広報局

1)渉外部(折衝調整、派遣事業)

(1)公的団体・公的事業への参加・協力

(2)市町村・公的団体開催の講演会・イベント等への人材派遣

(3)渉外部会開催予定

(4)各種折衝活動と各部との協力(活動費・派遣費支給)

- ・委託事業等への協力

- ・OT 啓発活動への折衝協力

- ・他県作業療法士会との交流・情報交換会など

2) 広報啓発部(ニュース作成、発行部門)

(1) ニュースの作成

8 月 坊っちゃんニュース 101 号発行

12 月 坊っちゃんニュース 102 号発行

3 月 坊っちゃんニュース 103 号発行

※各 1,200 部の発行(発行部数は新入会員数に合わせて調整する)

(2) 一般の方に向けての広報活動

① 中学・高校生施設見学会

公共の会場などを使って中学生・高校生に作業療法についての広報活動をする。可能であれば、愛媛県作業療法士会会員の所属する各施設への施設見学も併用する。

② キッズジョブまつやま

小中学生を対象に松山市小中学校 P T A 連合会と公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団主催の職業案内イベントに参加する。

(3) ホームページや SNS の管理

Twitter や Instagram といった SNS での情報発信 (ホームページに掲載する記事や自助具の紹介)

(4) ノベルティグッズ作製

愛媛県作業療法士会やオッティークんの QR コードなどを印刷したクリアファイルなどの作製

5. 特設委員会部門

1) 臨床実習指導者講習会運営委員会

(1) 臨床実習指導者講習会

回数：年 1 回 (2 日間で 16 時間以上)

日時：令和 6 年 6 月 29 日(土)～30 日(日)

会場：松前町総合文化センター

定員：60 名

受講対象者：実務経験 4 年以上の作業療法士、理学療法士

(2) 実行委員会

年 2 回予定 (Microsoft Teams 会議含む)

2) 「自治体又は企業における成人の健康づくりに寄与するプロジェクト」委員会 (仮)

- ・自治体又は企業における成人の健康づくりに寄与するプロジェクトチーム会議

構成：会長、担当理事、精神科領域の OT、医療領域の OT、書記の 5 名

目的：題材における愛媛県作業療法士会での方針・方向性の検討を行う。

- ・令和 6 年度の開催予定

開催方法：基本的に Web 会議、対面会議 (2 回予定)

開催回数：6 回開催予定。

令和 6 年 4 月、6 月、8 月、10 月、12 月、令和 7 年 2 月

令和6年度予算案について

令和6年度収支予算書内訳表

令和6年4月 1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
② 受取入会金	40,000	40,000	80,000
③ 受取会費			
正会員会費	4,800,000	4,800,000	9,600,000
賛助会員会費	0	0	0
④ 受取補助金等			
受取補助金	0	0	0
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑥ 受取事業収入			
受託事業収入	0	0	0
研修会等参加費収入	150,000	0	150,000
その他	0	0	0
⑦ 雑収入			
受取利息収入	0	1,000	1,000
その他	0	0	0
経常収益計	4,990,000	4,841,000	9,831,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
行動費	1,924,000	0	1,924,000
旅費交通費	975,000	0	975,000
通信運搬費	147,000	0	147,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	238,000	0	238,000
印刷製本費	1,302,000	0	1,302,000
会場費	257,000	0	257,000
保険料	30,000	0	30,000
諸謝金	1,351,000	0	1,351,000
支払負担金	980,000	0	980,000
支払手数料	100,000	0	100,000
事業費計	7,304,000	0	7,304,000
② 管理費			
福利厚生費	0	50,000	50,000
会議費	0	150,000	150,000
行動費		250,000	250,000
旅費交通費	0	150,000	150,000
通信運搬費	0	600,000	600,000
消耗什器備品費	0	200,000	200,000
印刷製本費	0	300,000	300,000
支払負担金	0	0	0
支払手数料	0	400,000	400,000
賛助会費	0	20,000	20,000
光熱水料費	0	100,000	100,000
賃借料	0	330,000	330,000
雑費	0	200,000	200,000
管理費計	0	2,750,000	2,750,000
経常費用計	7,304,000	2,750,000	10,054,000
評価損益等調整前当期計上増減額	-2,314,000	2,091,000	-223,000
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-2,314,000	2,091,000	-223,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計へ振替額	2,300,000	-2,300,000	0
当期一般正味財産増減額	-14,000	-209,000	-223,000
一般正味財産期首残高	95,988	5,576,119	5,672,107
一般正味財産期末残高	81,988	5,367,119	5,449,107
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	81,988	5,367,119	5,449,107

【決議事項】

第 1 号議案：令和 5 年度 事業報告について

I. 令和 5 年度 事業報告

(総括)

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和 5 年 5 月 8 日から「5 類感染症」となり、愛媛県作業療法士学会、公開講座、その他現職者研修会など、対面での研修会も数多く実施することができた。対面での事業実施に参加者からも一定の評価を得ている一方、事業によってはリモート開催の方がよいというアンケート結果も出ているため、バランスを見極めながら事業実施を行っていく。

士会運営においても各部今後に向けての準備・強化を行った。まず財務部においては世代交代に向け、業務の引継ぎや新たな体制の強化に着手した。発達支援部門の事業がコロナ禍において停滞していたが部門再編を行い、次年度の準備を行えつつある。比較的最近に立ち上がった IT 部門においても LINE 運用の準備が整い、次年度からの活用が見込まれる。男女共同参画部門は、子育て世代でも参加しやすい研修会の在り方など、女性比率が多い作業療法士においてよりよい働き方の提案を今後も続けていく予定である。

大きな問題として会員数の減少がある。協会の組織率が 6 割を切る中、愛媛県士会においても令和 5 年度に初めて減に転じた。組織力の低下は会の存続、存在意義にもかかわってくる。皆様の助力を頂きつつ、魅力ある県士会運営を進めて行きたい。

II. 会議の開催

1. 総会

第 42 回総会

日時：令和 5 年 6 月 17 日（土）15:30～

場所：松前総合文化センター

2. 理事会

第 1 回 理事会

日時：令和 5 年 4 月 19 日（水） 19:00～20:35

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第 2 回 理事会

日時：令和 5 年 5 月 17 日（水） 19:00～20:15

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第 3 回 理事会

日時：令和 5 年 6 月 17 日（土） 17:07～17:55

場所：松前総合文化センター

第 4 回 理事会

日時：令和 5 年 7 月 19 日（水） 19:00～21:20

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第 5 回 理事会

日時：令和 5 年 9 月 20 日（水） 19:00～21:05

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第 6 回 理事会

日時：令和 5 年 10 月 18 日（水） 19:00～19:55

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第 7 回 理事会

日時：令和 5 年 11 月 15 日（水） 19:00～20:30

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第 8 回 理事会

日時：令和 6 年 1 月 17 日（水） 19:00～20:10

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第9回 理事会

日時：令和6年2月21日（水） 19：00～20：03

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

第10回 理事会

日時：令和6年3月19日（火） 19：00～20：18

場所：愛媛県作業療法士会事務所（オンライン併用）

Ⅲ. 法人管理運営部門

1) 総務部（文書、発送、福利厚生）

(1) 発送作業や会員向け発信情報に関連すること。

①封書での個人会員への発送回数は年3回とし、その他必要であればFAX送信。

②基本的に議案書・学会誌や坊ちゃんニュース、研修会案内をまとめて掲載する。

③必要な情報は、できるだけ当士会ホームページを閲覧してもらうようにする。

(2) その他下記の内容

①定款及び諸規程の運営に関すること

②会員の地位向上及び待遇の向上に関すること

③求人・就職状況調査および情報の提供に関すること

④他団体や官公庁との連絡・調整に関すること

⑤会議案内、会議設営、接待に関すること

⑥儀礼関係、内外の来信に関すること

⑦機関誌等刊行物の発送に関すること

⑧会員の福利厚生に関すること

⑨その他、法人管理運営に関すること

4月 新入会オリエンテーション案内・坊ちゃんニュース等の発送物管理委託

5月 ①総会議案書・委任状等の発送物管理・委託

②新入会オリエンテーション

日 時：令和5年5月13日（土）14:00～17:00

場 所：愛媛県男女共同参画センター 3階 研修室

（Microsoft Teamsを使用したオンラインを併用）

内 容：「入会説明会」と「新人教育」

参加者：17名

6～11月 研修会案内等の発送物管理・委託

12月 ①研修会案内等の発送物管理・委託

②県学会誌等の資料発送物管理・委託

③協会・都道府県士会への年賀状発送作業

1～2月 研修会案内等の発送物管理・委託

3月 愛媛県内の各養成校に卒業・入学祝い文 郵送

2) 管理部（名簿、備品管理）

(1) 内外の文書保管

(2) 刊行物の保管

(3) 会員の入会・退会処理

(4) 会員名簿の作成

(5) OT協会会員管理システムの運用 ※専用パソコンのメンテナンス

(6) 会費の口座引き落とし用データ処理協力

(7) 管理部会開催予定（年4回程度）

(8) 理事会の書記

(9) IT部門の運営

(10) 事務所物品の管理

[IT 部門]

(1) 活動スケジュール

令和 5 年 4 月 11 日 WEB 会議実施
令和 5 年 6 月 27 日 WEB 会議実施
令和 5 年 9 月 14 日 WEB 会議実施
令和 5 年 10 月 17 日 部門長、副部門長、理事を三者会議
令和 5 年 11 月 13 日 WEB 会議実施
令和 5 年 11 月 22 日 士会事務所にて対面会議
令和 6 年 2 月 22 日 WEB 会議実施

(2) 令和 5 年度の活動内容

①公式ラインアカウントの立ち上げ

公式ラインアカウントの立ち上げを行い、会員への情報の伝達手段としてのインフラ整備を行った。
令和 6 年度からはプラン変更を行い、本格的な運用を行う予定

②IT 機器の貸し出し

カメラ、Ipad などの I T 機器の購入を行った。研修会などで必要性があれば、部門からの貸し出しを行うなどして、インフラの整備を行った。

③オンデマンド研修会の準備

Youtube チャンネルを利用した会員向けのオンデマンド配信の準備を進めている。現状はチャンネルを立ち上げ、動画のテストアップロードを行ったのみで運用は行っており準備段階、令和 6 年度の運用を目指す。

3) 財務部（資産、会費管理）

- (1) 預金と現金及び会計帳簿の管理並びに関係書類の整備、保管
- (2) 令和 4 年度決算処理及び決算報告書の作成
- (3) 令和 5 年度会費の徴収に関する事務処理
- (4) 令和 5 年度における関連団体への賛助会費及び負担金の納入
- (5) 令和 5 年度補正予算の編成
- (6) 令和 6 年度予算の立案
- (7) 令和 5 年分報酬等の税務処理
- (8) 法制度改正への対応

4) 常設委員会（倫理、規約 委員会）

[倫理委員会]

- (1) 倫理問題に対する相談、対応
- (2) 倫理問題ガイドブック（愛媛県版）検討

[規約委員会]

①規約委員会の開催

日 時：令和 6 年 1 月 7 日（日）20：00～21：30

場 所：ZOOM でのオンライン会議

内 容：・「協会員＝士会員」に向けた、本会の定款及び諸規約の変更箇所の確認と変更スケジュールを確認。

- ・電子取引データ保存に関する事務処理規程整備について
- ・賛助会員規程について
- ・学生会員について

②諸規程の整合性の確認作業を継続して実施

③規程の追加・修正作業の実施

次年度以降の施行に向けて作成・修正作業を実施。

（電子取引データ保存に関する事務処理規程・賛当助会員規程・求人広告掲載規程）

5) 企画調整部

管理及び調整

- (1) 事務所の使用
- (2) teams の共用アカウント
- (3) zoom アカウント

6) 選挙管理委員会

①2023 年 4 月 24 日～5 月 11 日

- ・愛媛県作業療法士会理事および監事の立候補届を受理。立候補の届け出順に受理証を発送。

②2023 年 5 月 22 日

- ・選挙結果を告示。定員を満たしているため、無投票当選となる（立候補者である理事 13 名、監事 1 名、理事会推薦での理事 1 名、監事 1 名）。

③2023 年 6 月 17 日

- ・総会時に選挙結果を報告

IV. 公益目的事業部門

1. 学術局

1) 学術部（学術研修会、オープンセミナー、学術誌編集 部門）

[学術部研修会部門]

第 57 学術部研修会

日 時：令和 5 年 7 月 9 日（日） 10:00～12:15

場 所：オンライン

参加者：合計：38 名

テーマ・講師：小児発達部門

「ペアレントトレーニング」

広島大学大学院 医系科学研究科 作業療法士 石附智奈美 OTR

[オープンセミナー部門]

第 1 回

日 時：令和 5 年 6 月 4 日（日） 10:00～12:00

場 所：オンライン

参加者：合計：50 名

テーマ・講師：中枢疾患部門

「中枢神経疾患に対する作業の中における評価・分析する視点～A-one を用いて～」

広島市立リハビリテーション病院 松原麻子 OTR

第 2 回

日 時：令和 5 年 9 月 10 日（日） 10:00～12:00

場 所：オンライン

参加者：合計：30 名

テーマ・講師：精神部門

「精神疾患を持つ方に対する運動を用いたアプローチの多様性について」

首都医校 作業療法学科/NPO 法人ルーツ・ユアセルフ 高橋章郎 OTR

[学術誌編集部門]

- (1) 令和 5 年 8 月 8 日 ホームページへ原稿募集についてのお知らせを公開
- 11 月～ 委員による原稿依頼実施
- 令和 6 年 1 月～ 原稿回収と編集作業、校正のチェック実施
- 投稿者への掲載内容の最終確認と承諾
- 2 月～ 印刷業者へ依頼
- 3 月～ 最終校正確認と印刷依頼
- 納品・発送業者への委託

国会図書館・医学中央雑誌刊行会・科学技術振興機構に令和5年度の県士会誌を納本

- (2) 令和5年 8月 ホームページへ原稿募集についてのお知らせを掲載
11月 ホームページへ原稿募集の締め切り延長のお知らせを掲載
令和6年 3月 学術原稿の収集が困難につき令和5年度の事業で行う予定の愛媛県作業療法士会誌(VOL.28 2023)作成を中止する旨を学術局へ相談を行い、次年度へ作成を延期する計画について理事会へ報告
理事会を経て令和6年度の事業にて愛媛県作業療法士会誌(VOL.28)の作成を計画

2) 教育部（現職者共通、選択研修、MTDLP 部門）

[現職者共通研修]

場所：松前総合文化センター・愛媛県生涯学習センター

時間：19:00～20:30

- ①実践のための作業療法研究 令和5年8月4日 愛媛県生涯学習センター
講師：認定作業療法士 菅 隆一(松山リハビリテーション病院)
参加者 13名
- ②作業療法の可能性 令和5年7月7日 愛媛県生涯学習センター
講師：土居 道康(南松山病院)
参加者 8名
- ③保健・医療・福祉と地域支援 令和5年8月18日 松前総合文化センター
講師：認定作業療法士 梶谷 治夫(児童発達支援・放課後等デイサービスほのぼーの)
参加者 6名
- ④作業療法生涯教育概論 令和5年6月30日 松前総合文化センター
講師：沖 信吾(総合リハビリテーション伊予病院)
参加者 11名
- ⑤事例報告と事例研究 令和5年9月15日 愛媛県生涯学習センター
講師：認定作業療法士 高岡 宏(松山赤十字病院)
参加者 11名
- ⑥作業療法における協業・後輩育成 令和5年9月8日 松前総合文化センター
講師：認定作業療法士 山本太一(老人保健施設 王子苑)
参加者 11名
- ⑦職業倫理 令和5年10月6日 愛媛県生涯学習センター
講師：認定作業療法士 福田靖(愛媛十全医療学院)
参加者 9名
- ⑧日本と世界の作業療法の動向 令和5年10月20日 松前総合文化センター
講師：認定作業療法士 篠森丞(松山赤十字病院)
参加者 11名
- ⑨⑩事例検討・事例報告 令和5年11月10日 松前総合文化センター
講師：認定作業療法士 吉田弘輝(松山赤十字病院)
参加者 14名 発表者 5名

[現職者選択研修]

①身体障害領域

日付：令和5年3月9日

場所：アイテム愛媛

時間 9:00～16:30

テーマ1：身体障害領域の基礎知識 9:00～10:30

講師：認定作業療法士 香川 久圭(四国中央医療福祉総合学院)

テーマ2：急性期の作業療法 10:40～12:10

講師：認定作業療法士 高岡 宏(松山赤十字病院)

テーマ 3：回復期の作業療法 13:10～14:40
 講師：成田 郁美 （総合リハビリテーション伊予病院）
 テーマ 4：生活期・終末期の作業療法 14:50～16:20
 講師：沖 信吾 （総合リハビリテーション伊予病院）

参加者 10 名

②MTDLP 基礎研修

日付：令和 5 年 1 月 21 日
 場所：松山市民会館
 時間 9：00～16：20
 講師：久保 健二 美須賀病院
 認定作業療法士 丹生谷 哲哉 愛媛十全医療学院
 認定作業療法士 菅 隆一 松山リハビリテーション病院

参加者 13 名

③MTDLP 事例検討会

日付：令和 5 年 3 月 15 日
 場所：オンラインセミナー（Microsoft teams）
 時間 19：00～19：30
 講師：久保 健二 美須賀病院
 認定作業療法士 丹生谷 哲哉 愛媛十全医療学院
 認定作業療法士 菅 隆一 松山リハビリテーション病院
 発表者 1 名 聴講者 1 名

3) 県学会運営部門

第 23 回愛媛県作業療法学会

日 時：令和 5 年 6 月 17、18 日

会 場：松前総合文化センター及びオンライン（zoom）でのハイブリッド開催

テーマ：公益社団法人 10 周年記念

未来を見据えた作業療法～サステナブルな社会の創造～

内 容：特別講演、一般演題発表、ワークショップ（精神障害）、ワークショップ（福祉用具）、福祉機器展示、生活行為工夫事業の掲示、OT 映えコンテスト、10 周年記念対談、調査報告、県士会総会

学会に向けての流れ

R5	4 月	第 9 回実行委員会開催 学会誌作成、ワークショップ内容検討
	5 月	会場にて Wi-Fi 通信確認作業 第 10 回実行委員会開催 必要物品、書類確認等準備
	6 月	第 11 回実行委員会開催 当日運営打ち合わせ 第 23 回愛媛県作業療法学会開催（ハイブリッド開催）
	7 月	第 12 回実行委員会開催 反省会・次回に向けた検討
	9 月	第 1 回実行委員会開催 次回学会テーマ・コンセプトの検討
	10 月	第 2 回実行委員会開催 学会会場の検討、特別講師の検討、役割分担検討
	11 月	第 3 回実行委員会開催 ISSN 登録検討、一般演題募集
	12 月	第 4 回実行委員会開催 プログラム構成検討
R6	1 月	第 5 回実行委員会開催 特別講師依頼、一般演題募集延長、展示物検討
	2 月	第 6 回実行委員会開催 ワークショップ講師決定、ほっこりエピソード募集開始

【今後の課題】

- ・初めてハイブリッド開催は、途中でオンライン配信が途切れたり音声聞き取り難いことがあったりと、安定的なネット環境で実施する難しさを感じた。機材の設備や操作の確認、環境を十分に確認する必要がある。
- ・2 日間開催することで総会と同時開催出来たり参加者が 100 名を超える等のメリットはあったが、人員や会場費など、運営費用が増額するため、今後 2 日間開催していくかは検討が必要である。

- ・学会について学生参加の受け入れの意見もあり検討していく。

【第23回学会を終えて】

コロナ禍以降オンライン開催が続いていたが、今回ハイブリッド開催となり久々の対面開催を実施出来た。会場で参加者が交流する場面が多く見られ、対面開催の必要性を実感した学会となった。ワークショップや展示など、会員の現場に活かせる内容を継続して実施することで多くの参加者を見込めるよう、今後も運営していく。

2. 制度対策局

1) 制度対策部

〔福祉用具対策部門〕

(1) 福祉用具普及推進事業

①愛媛県作業療法士会のホームページへの動画や資料の掲載

2023年5月5日 「松山リハビリテーション病院の取り組み紹介」

2023年7月4日 「杖の種類と選び方について」

2023年10月1日 「入浴関連用具について」

2023年12月22日 「入浴で使用する福祉用具について（実践編）」

2024年3月3日 「リフト移乗について（ベッドから車椅子）」

②愛媛県作業療法士会のホームページへの掲載資料の作成

- ・松山リハビリテーション病院取り組み紹介（動画撮影）

日程：2023年4月17日（月曜日） 18時00分～18時30分

2023年4月21日（金曜日） 18時00分～18時30分

場所：松山リハビリテーション病院

参加：加藤真弘 計1名

- ・杖の種類と選び方について（動画・写真撮影）

日程：2023年5月30日（火曜日） 18時00分～18時30分

2023年6月4日（日曜日） 18時00分～18時30分

場所：おおぞら病院

参加：澤田健吾 計1名

- ・入浴動作について（動画・写真撮影）

日程：2023年8月22日（月曜日） 17時30分～18時00分

2023年8月29日（月曜日） 17時30分～18時00分

場所：株式会社ディーライツ 共生型デイサービス URURA

参加：竹尾昴洸 計1名

- ・入浴で使用する福祉用具について（実践編）

日程：2023年11月21日（火曜日） 17時30分～18時00分

2023年11月28日（火曜日） 17時30分～18時00分

場所：おおぞら病院

参加：澤田健吾 計1名

- ・リフトについて

日程：2024年2月26日（月曜日） 17時30分～18時00分

2024年2月27日（火曜日） 17時30分～18時00分

場所：松山赤十字病院

参加：篠森丞・眞鍋綱介 計2名

(2) 定例会議

①2023年度 福祉用具対策部門の実施事業の計画について

日 時：2023年4月17日（月）19:30～20:30

場 所：オンライン開催(zoom)

参加者：篠森丞・白方一範・眞鍋綱介 計3名

②2023年度 第1回福祉用具対策部門研修会について

日 時：2023年6月13日（火）19:30～20:30

場 所：オンライン開催(zoom)

- 参加者：篠森丞・白方一範・眞鍋綱介・佐藤信治（講師・道後温泉病院） 計 4 名
- ③2023 年度 今年度の計画と進捗状況について
日 時：2023 年 7 月 31 日（月）19:30～20:30
場 所：オンライン開催(Microsoft teams)
参加者：川崎祐太郎・岡田英剛・白方一範・眞鍋綱介・對馬早紀 計 5 名
- ④2023 年度 第 2 回福祉用具対策部門研修会について
日 時：2023 年 8 月 7 日（月）19:30～20:30
場 所：オンライン開催(Microsoft teams)
参加者：篠森丞・白方一範・眞鍋綱介 計 3 名
- ⑤2023 年度 第 2 回福祉用具対策部門研修会について（研修内容について）
日 時：2023 年 9 月 11 日（月）19:30～20:30
場 所：オンライン開催(Microsoft teams)
参加者：篠森丞・白方一範・眞鍋綱介・土居道康（研修講師） 計 4 名
- ⑥福祉用具普及推進事業の引継ぎ（管理や操作について）
日 時：2023 年 9 月 19 日（火）19:30～20:30
場 所：オンライン開催 (Zoom)
参加者：白方一範・眞鍋綱介 計 2 名
- ⑦2023 年度 第 2 回福祉用具対策部門研修会、今治機器展について（打ち合わせ）
日 時：2024 年 1 月 18 日（木）20:00～21:30
場 所：オンライン開催(Microsoft teams)
参加者：篠森丞・白方一範・眞鍋綱介・土居道康（研修講師） 計 4 名
- ⑧2023 年度 今年度の活動の振り返りと次年度の活動について
日 時：2024 年 2 月 21 日（水）19:30～20:30
場 所：オンライン開催(Microsoft teams)
参加者：川崎祐太郎・岡田英剛・白方一範・大塩真実・眞鍋綱介・對馬早紀・竹尾昴洸 計 7 名
- (3) 第 23 回 愛媛県作業療法学会
- ①ワークショップの運営、福祉機器の展示への協力
日 時：2023 年 6 月 17 日（土）～2023 年 6 月 18 日（日）
場 所：松前総合文化センター
参加者：篠森丞・白方一範・大塩真実・眞鍋綱介・對馬早紀 計 5 名
- (4) 2023 年度 福祉用具対策部門 研修会開催
- ①第 1 回 福祉用具対策部門研修会
日 時：2023 年 10 月 1 日（日）9:30～11:30
場 所：河原医療大学校
内 容：「暮らしの工夫と自助具の作成」
講 師：医療法人千寿会 道後温泉病院 佐藤信治 OTR
参加者：12 名
- ②第 2 回 福祉用具対策部門研修会
日 時：2024 年 2 月 4 日（日）9:00～13:00
場 所：特別養護老人ホーム ゆずの里（1F 地域交流センター）
内 容：「ポジショニングの基本と他職種への伝え方」
講 師：医療福祉法人仁友会 南松山病院 土居道康 OTR
参加者：23 名
- (5) BARI ケア（愛媛県今治市 介護ロボット・ノーリフティングケア展示会）
日 時：2024 年 2 月 17 日（土）9:00～16:00
場 所：テクスポート今治
主 催：愛媛県今治市
後 援：愛媛県長寿介護課
内 容：自助具作成・相談コーナー（制度対策部 福祉用具対策部門）
参加者：篠森丞・白方一範・眞鍋綱介 計 3 名
（相談コーナー） 参加者：14 名

- ・神経難病者に関するスイッチ関係の相談
→身体機能の助言、環境制御装置などの情報提供
- ・日常生活に関する相談
→特別な工夫ではなく、少しの気づきや工夫で解決できることを紹介
(自助具作製体験) 参加者：25名
- ・一般の方、セラピスト、介護福祉士、学校教員、子供など幅広い方が杖立てを作製した。

(6) 第9回えひめ福祉用具フェア

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催は中止

[制度対策部門（情報収集調査）]

(1) 令和4年度診療報酬改定後の動向調査の実施

- ・愛媛県作業療法士会会員所属施設に対して令和4年度診療報酬改定後の実態調査に伴うアンケートを実施し、55施設からの回答を得た。回答結果については県士会HPにて掲載した。
- 6月 診療報酬改定についての部内勉強会
- 8月 アンケート作成
- 10月 各施設へアンケートを実施
- 11月 アンケート集計、県士会員への発信に向けた作業
- 12月 県士会HPへ結果掲載

(2) 令和6年度診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬改定の情報収集及び発信、研修会開催に向けての活動

- ・厚生労働省からの改定情報を県士会HPにて発信した。
- ・令和6年5月に報酬改定関連の研修を行えるように計画を立てた。

(概要)

テーマ：令和6年度診療報酬等改定後の動向～日本作業療法士協会としての方向性について～
日 時：2024年5月11日（土）13時30分～15時30分
場 所：[会場] 特別養護老人ホームゆずの里 [オンライン] Zoomを利用
講 師：愛媛十全医療学院 三澤 一登先生（日本作業療法士協会 副会長）

(3) 愛媛県作業療法学会内にて調査結果報告を実施

- ・第23回愛媛県作業療法学会（令和5年6月）内にて、介護老人保健施設における令和3年度介護報酬改定後の実態調査結果について報告した。あわせて県士会HPへ結果を掲載した。

2) 男女共同参画部門

(1) 部門会

- 第1回 令和5年7月：活動内容について確認と検討
- 第2回 令和5年8月：研修会の講師を選定
- 第3回 令和5年10月：研修会詳細及び会場決定
- 第4回 令和5年11月：研修会での託児スペースについてのアンケート検討
来年度事業について検討
- 第5回 令和5年12月：検査最終確認
- 第6回 令和6年1月：備品確認及び会場下見、接続テスト、研修会流れを確認
- 第7回 令和6年3月：研修会の反省、交流会について検討

(2) アンケート調査

内容を検討中

(3) 研修会

開催日：令和6年2月3日（土）
場 所：P・SP0 イベントルームと ZOOM のハイブリッド形式
テーマ：介護や育児とともに自身のキャリアを大事にしよう！
講 師：さくら社会保険労務士事務所 代表 脇本美緒 様
参加者：17名（運営スタッフ、多職種1名含む）

3. 地域局（東予地区、南予地区、中予地区の企画・運営部門）

1) 東予地区

(1) 東予地区実行委員会

令和5年4月25日・令和5年6月30日・令和5年9月29日
令和5年11月17日・令和6年2月9日

(2) 第36回東予地区研修会

開催日時：令和5年8月27日（日）10：00～12：30

開催場所：HITO 病院 3 階第会議室・zoom でのハイブリッド

内 容：東予地区にて行政で活躍する OT・PT の活動内容
（各市町での違いや特色）・OT に期待すること

講 師：新居浜市 野口文香 OT
西条市 山崎由紀 PT
今治市 佐々木英美 PT

参加人数：27 名

(3) 第2回地域局全体ミーティング

事前会議：令和5年9月22日（金）

開催日時：令和6年1月26日（金）19:00～20:40

開催方法：zoom

(4) 中四国ブロック会議

令和5年6月8日・令和5年7月20日・令和5年11月16日
令和6年3月21日

(5) 2023 年度地域事業支援会議（日本作業療法士協会主催）

第1回日時：令和5年6月23日 19:00～21:00

第2回日時：令和5年10月7日（土）13：00～17：30

令和5年10月8日（日）9：30～15：00

第3回日時：令和6年3月3日（日）9：00～12：50

2) 中予地区

(1) 地域局中予地区部会

中予支部全体会 5 回（5、7、9、11、2 月）

地域局代表者会議 1 回（10 月）

地域局合同ミーティング 1 回（1 月）

(2) 中予地区連絡網体制の整備

連絡網の整備、活用方法、目的を再度確認。施設間の連携強化に向け検討。

(3) 研修会や地域イベントなどへの参加協力

介護予防義業に参加（久万高原町、砥部町）

フジ健康フェスタ 1 回（9 月）

施設間の意見交換会 1 回（12 月）

ねんりんピック参加（県 10/28～30、松前町 10/29、30、砥部町 10/29）

介護予防出前事業講座（松前 8 月～2 月）

3) 南予地区

(1) 委員会開催

実 績：5 回開催（オンライン会議 3 回、対面会議 2 回）

オンライン会議：令和5年5月10日、6月6日、9月19日

対面会議：令和5年12月6日、令和6年3月26日

(2) 南予地区新人歓迎・交流会

感染症蔓延傾向を鑑みて中止。

(3) 第22回南予地区研修会

講師側の都合により中止。

(4) 大洲市 福祉と健康づくり 市民のつどい

日 時：令和5年11月12日 9:30～12:00

場 所：大洲市総合福祉センター

内 容：介護予防事業（フレイル検査）

実 績：来場者：36名 対応者：5名

(5) その他（地域ケア会議）

実 績：西予市、大洲市、八幡浜市、内子町、鬼北町の会議に介入。

4. 事業局

1) 支援部門（認知症地域、発達障害、高次脳機能障害、精神障がい、災害リハ、難病 支援部門）

〔高次脳機能障害支援部門〕

(1) 委員会：リモート開催（天山事務所でのハイブリッド開催）

1回目 令和5年5月23日（火）13名出席（内リモート8名）

2回目 令和5年9月7日（木）10名出席（内リモート5名）

3回目 令和5年12月4日（月）12名出席（内リモート7名）

4回目 令和6年2月6日（火）10名出席（内リモート5名）

(2) 研修会

①テーマ：『高次脳機能障害や高齢における自動車運転能力の評価及び安全運転寿命の延伸について』

日 時：令和5年12月10日（日曜日）9:30～12:00

場 所：ZOOMを利用したオンラインセミナー（天山事務所にて3名で事務対応）

講 師：加藤 貴志 氏（井野辺病院：大分県 作業療法士）

②テーマ：『関連する法律等を踏まえた就労支援の全体像・事例について』

日 時：令和6年1月20日（土曜日）9:30～12:00

場 所：ZOOMを利用したオンラインセミナー（天山事務所にて4名で事務対応）

講 師：武下志保 氏

（南予圏域障害者就業・生活支援センターきら：主任就業支援ワーカー）

活動報告『県内の作業療法士による就労支援』

佐藤弘幸 氏（HITO病院 作業療法士）

花田智仁 氏（うめもとクリニック訪問リハビリテーション Umeclihha 作業療法士）

池田明代 氏（松山リハビリテーション病院 作業療法士）

(3) 高次脳機能障害者を支援する会「あい」家族会への参加

令和5年4月（松山）1名、5月（今治）1名、7月（松山）1名、9月（今治）1名、
12月（松山）2名

(4) 愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会：

令和5年11月17日（金）18:30～20:00 1名参加

愛媛県庁第一別館3階第3会議室（愛媛県松山市一番町4丁目4-2）

(5) 日本作業療法協会主催「運転と地域移動に関する都道府県士会協力者会議」

令和5年12月2日（土）13:00～17:00 リモート開催 2名参加

〔認知症地域支援部門〕

(1) 東中南予各ブロックにおいて地域支援活動・依頼事業の実施

①認知症サポーター養成講座実施

→感染症拡大もあり、目途が立たず中止

②えひめカンカン体操の宣伝と実施

→ねんりんピック笑顔のえひめ2023での公演実施

内容：えひめカンカン体操の実施と認知症の説明

日時：令和5年10月28（土）～10月30日（月）

会場：愛媛県民文化会館

講師：岡本直也、吉岡志朗、山内由香里、阿部峰之、山本真美、藤原美紗子

③市町村からの依頼事業への対応

→今年度は、四国中央市を中心に依頼あり

えひめカンカン体操を中心にコグニサイズ等の体操を指導

日時：令和5年5月11日、10月12日、令和6年2月8日

講師：吉岡志朗 →松山市からの介護予防事業の依頼に対応

日時：令和6年2月26日

講師：山本真美

(2) 認知症に対応できる作業療法士の育成支援

①アップデート研修（リハビリテーション専門職協会との共催）

- ・世界および日本における認知症の課題（後日オンデマンド配信） 30分
- ・認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解（後日オンデマンド配信） 60分
- ・行動・心理症状（BPSD）の原因・背景および障害構造の理解 60分
- ・認知症作業療法におけるアセスメントとマネジメント 60分

日時：令和6年1月28日（日）9：00～11：30

会場：WEB開催

講師：岡本直也、三好康太（後日オンデマンド配信で対応）

参加者：42名（OT27名、PT11名、ST3名、一般1名）

②認知症地域支援に関わる作業療法士の育成研修

→感染症拡大もあり、目途が立たず中止

(3) 認知症地域支援部門構成員の増員

→各部員で勧誘するも、今年度の増員はなし

(4) 認知症の人と家族の会への協力

→今年度の協力依頼はなし

(5) えひめカンカン体操DVDの増刷、リーフレットの作成と印刷

①DVD増刷について

→ねんりんピックでの配布もあり、200枚の増刷を行う

②リーフレット作成について

→ねんりんピックでの配布を実施

認知症に対する知識やえひめカンカン体操の説明リーフレットを1000枚印刷を行う

(6) 認知症地域支援部門員内での知識水準の統一、共有化

- ・えひめカンカン体操を使用した地域支援ができる体制作り

→ねんりんピックでの公演に対応する部員で、意見の統一化を図る。

日時：令和5年10月17日（火）

会場：県士会事務局

参加者：岡本直也、吉岡志朗、藤田健次、山内由香里、阿部峰之、山本真美

(7) 各市町村における認知症地域支援に関する活動等、情報の収集と報告

①認知症地域支援部門の全体会の実施

日時：令和5年5月12日（金）、8月31日（木）、令和6年2月5日（月）

場所：県士会事務局、WEB開催

②日本作業療法士協会 認知症に関わる士会担当者意見交換会への参加

日時：令和6年1月20日（土）

会場：WEB開催

参加者：岡本直也

③認知症キャラバンメイト養成研修

→今年度の受講者はなし

[精神障がい支援部門]

(1) 部門会議（年4回）オンライン

令和5年4月19日（水） 県学会ワークショップについて・支援部門主催研修会について

令和5年5月31日（水） 支援部門主催研修会について

令和5年11月17日（金） 今年度実施事業について

令和6年1月25日（木） 来年度事業の見直し

- (2) WRAP 研修会（支援部門主催研修会）の開催
日 時：令和 5 年 6 月 11 日 10:00～15:00
講 師：増川ねてる氏
場 所：地域活動支援センター「ステップ」
参加者：34 名
- (3) 第 23 回愛媛県作業療法士学会ワークショップ
WRAP 講義およびグループワーク
日 時：令和 5 年 6 月 17 日
講 師：増川ねてる氏
場 所：松前町総合文化センター
- (4) 公開講座（令和 5 年 10 月 8 日）の企画提案と当日運営
・『日常に潜むアディクション（依存症）とその支援の在り方』
ゲスト講師：高知東生氏・田中紀子氏
場 所：松山市総合コミュニティセンター
- (5) 精神障がい者バレーボール練習支援
①中四国大会
日 時：令和 5 年 4 月 29～30 日
場 所：島根県安来市
② 練習支援（場所：愛媛県身体障がい者福祉センター体育館）
練習日：令和 5 年 7 月 9 日、8 月 27 日、10 月 1 日、11 月 19 日、12 月 10 日
令和 6 年 1 月 7 日、3 月 3 日

【発達障害支援部門】

- (1) 愛媛県作業療法士会発達支援部門の事業計画立案ならびに修正
日時：令和 5 年 12 月 5 日
場所：愛媛県作業療法士会事務局
参加数：9 名（うち対面 5 名）
- (2) 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交流会参加
日時：令和 6 年 1 月 27 日土曜日 13 時 30 分～16 時 35 分
場所：zoom

【災害リハビリテーション支援部門】

- (1) 災害リハ支援部会
3 回実施(2023 年 5 月、9 月、2024 年 2 月)
- (2) 四国 OT 災害支援連絡会議
6 回(2023 年 4 月、6 月、8 月、10 月、12 月、2024 年 2 月)
香川県開催 災害リハビリテーション研修会に参加
- (3) 災害発生を想定した訓練の実施
理事、災害支援部門員にて実施
2024 年度は会員レベルで実施予定
- (4) 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会事業への参加
①愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会 理事会参加
②愛媛県災害時要配慮者支援チーム員養成基礎研修会 実施(10 月 1 日、15 日)
③愛媛県総合防災訓練 参加(2023 年 8 月 26 日久万高原町)
④市町村総合防災訓練 参加(2023 年 8 月 27 日八幡浜町、10 月 29 日松山市)
⑤令和 5 年度愛媛県災害時要配慮者支援チーム員登録者研修会 実施(2024 年 3 月 16 日)
⑥第 8 回 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会研修会 実施(2024 年 3 月 17 日)
- (5) 愛媛県作業療法士会 災害マニュアルの見直

〔難病支援部門〕

(1) 委員会の組織化および委員の選定

現在南予地区1名、中予地区3名、東予地区0名。各地区2名ずつの配置に向けて情報収集及び働きかけの実施。

(2) 部会（年2回）

開催：2023年8月23日、2023年10月27日にWEBにて実施

(3) 第2回難病支援部門研修会

2023年9月3日に開催

（アンケートにて）

- ・研修会の総合的な満足度は大変満足50% 満足50%であった。
- ・精神面での関わりや最新のアプローチ、具体的な支援方法、独居で生活している症例、社会資源や制度などを今後知りたいとの意見あり。
- ・急性期の先生の参加や理学療法士の参加を認めた。

（今後の取り組みとして）

- ・ALSだけでなく広義の難病支援において、翌日からの業務に活かせる研修会も視野に取り組んでいけたら。
- ・ICT救助隊など難病とのつながりも発信していく。

(4) 2023年5月20日 コミュニケーション支援研修会参加 八木・余吾参加

2) 事業部（公開講座・活動集作成・地域養成事業 部門）

(1) 部門会議開催：6回開催

開催日：令和5年4月12日、7月12日、9月13日、11月8日、令和6年1月10日

開催方法：県士会事務所及びオンライン会議

(2) 公開講座の開催

開催日：令和5年10月8日（日曜日）

場所：松山市総合コミュニティセンター 大会議室

開催方法：オンラインと会場参加の併用（ハイブリッド開催）

内容：テーマ：『日常に潜むアディクション（依存症）およびその支援の在り方』

特別講演Ⅰ：一般社団法人ARTS 代表 田中紀子 氏

特別講演Ⅱ：俳優・ASK認定依存症予防教育アドバイザー 高知東生 氏

シンポジウム：愛媛生協病院 院長 医師 今村高暢 先生

愛媛県心と体の健康センター 保健師 小方恵子 先生

松山記念病院 作業療法士 尾根沢 祐子 先生

参加者：協会員45名 他職種29名 一般市民13名 計87名

(3) 活動集（お役立ち集）の作成

- ・公開講座テーマにあわせ、『身近に潜む依存症と作業療法士との関わり』で作成
精神障がい支援部門の方々の協力のもと作成
主には、依存症に関する基礎知識、各依存症セルフチェックの紹介
回復者の声（事例紹介）4例、自助グループ及び相談窓口の紹介
- ・発行部数 100部

(4) 地域に関わるセラピスト養成事業

開催日：令和5年12月9日（土曜日）

場所：Web研修

内容：『「地域づくりの流儀」～守破離からみえてくる、これからの地域づくりのカタチ～』

洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課 長寿支援係、理学療法士

生活支援コーディネーター（第Ⅰ層） 畑山浩志 先生

参加者：協会員20名 他職種3名 計23名

(5) 作業療法啓発活動

- ・公開講座での活動集の紹介・配布

(6) 派遣事業（スカラシップ制度）

令和5年度はスカラシップへの申し込みがなかった為、非実施

5. 渉外・広報局（渉外部、広報啓発部）

1) 渉外部（折衝調整部門、派遣事業部門）

- (1) 宮崎要奨学金運営委員会派遣
- (2) JDDnet 愛媛 定例総会派遣
- (3) 四国作業療法士連絡協議会派遣
- (4) JDDnet 愛媛 セミナー人材育成研修会運営委員派遣
- (5) JDDnet 愛媛 定例理事会派遣
- (6) ねんりんピック愛媛のえひめ 2023 健康フェア派遣
- (7) 渉外部会

2) 広報啓発部（ニュース作成、発行部門）

- (1) 会報誌「坊っちゃんニュース」の作成
令和 5 年 8 月 坊っちゃんニュース 98 号発行
令和 5 年 12 月 坊っちゃんニュース 99 号発行
令和 6 年 3 月 坊っちゃんニュース 100 号発行
- (2) 一般の方に向けての広報活動
 - ①令和 5 年 8 月 1 日に「高校生施設 Web 見学会」を松山市コミュニティセンターにて開催し、県内 3 校、3 年生 6 名、2 年生 3 名、1 年生 3 名、WEB 参加 1 名、保護者 1 名（計 13 名）の高校生が参加した。愛媛県作業療法士会会長と広報啓発部からは講師 1 名と司会 1 名、県士会会長の計 3 名が参加し、高校生からの質問に返答し、実技体験をしてもらった。
 - ②令和 5 年 11 月 26 日に松山市コミュニティセンターにて開催された「キッズジョブまつやま 2023」に愛媛県作業療法士会として参加した。松山市の小中学生 25 名が愛媛県作業療法士会のブースに参加してもらい、作業療法の内容について講義や実技体験（スプリント素材に触れてみる、利き手交換体験）をしてもらった。広報啓発部からは講師と助手として合わせて 4 名が参加し、対応した。
 - ③令和 6 年 3 月 16、17 日にアイテム愛媛にて開催された「お仕事フェスタ 2024」に愛媛県作業療法士会からは副会長と理事の計 2 名が参加した。16 日 22 名（高校生 12 名、小中学生 10 名）、17 日 20 名（高校生 7 名、小中学生 13 名、未就学児 1 名、その他 3 名）が愛媛県作業療法士会のブースに訪問し、作業療法についてや自助具の説明および養成校のことなどの質問に対して回答した。
- (3) ホームページや SNS の管理
今年度より Instagram での配信を開始している。内容は愛媛県作業療法士会のホームページで掲載されている生活行為工夫事業の中で紹介されている自助具を提示し、ホームページへのアクセスアップにつながるような内容を掲載している。来年度からは LINE での配信を予定している。

V. 特設委員会（臨床実習指導者講習会運営委員）

1) 臨床実習指導者講習会運営委員会

【令和 5 年度 第 1 回臨床実習指導者講習会】

日 時：令和 5 年 11 月 18 日（土）・19 日（日）

1 日目 9:00～18:50 2 日目 8:45～16:05

会 場：WEB 開催（ZOOM）

講師およびファシリテーター：7 名

参加者：38 名

2) 「自治体又は企業における成人の健康づくりに寄与するプロジェクト」委員会

(1) 経緯について

令和 5 年 10 月 21 日に自治体又は企業における成人の健康づくりに寄与する PT・OT 基礎研修会開催にあたり、日本作業療法士協会より各都道府県士会より推薦者 1 名の参加依頼があり、地域局担当理事塩崎定義が推薦を受け、研修に参加する。47 都道府県すべての士会の参画を目指すとの事。

令和 5 年 11 月の理事会にて内容を報告、特設委員会として「自治体又は企業における成人の健康に寄与するプロジェクト」委員会を発足する。

(2) 自治体又は企業における成人の健康づくりに寄与するプロジェクトチームについて

目的：題材における愛媛県作業療法士会での方針・方向性の検討を行う。

構成：丹生谷哲哉（会長）	十全医療学院
塩崎定義（理事）	特別養護老人ホームプラチナプレイス
篠田弘則（委員）	松山記念病院
山田太一（委員）	HITO 病院
中矢英孝（書記・会計）	今治市社会福祉協議会 介護支援センター伯方

(3) 令和 5 年度の活動内容

第 1 回委員会開催（Web 会議）令和 6 年 1 月 29 日（月）

本委員会のゴール、ゴールに向けたプロセスの検討。

第 2 回委員会開催（Web 会議）令和 6 年 2 月 28 日（水）

キーワードの選定、選定方法の検討。

第 3 回委員会開催（対面会議）令和 6 年 3 月 12 日（火）

令和 6 年度委員会の月別検討テーマの検討及び決定。

＊令和 6 年度は基本的に奇数月に委員会を開催する。

VI. 士会の社会貢献等

(1) 士会より委員等を派遣している都道府県等の委員会・審議会等について

(主催者・委員会・審議会名称)	(役名)
1. 愛媛県医師会 愛媛県医療推進協議会	理事
2. 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会	役員
3. 愛媛県社会福祉協議会 福祉用具・住宅改修普及促進委員会	委員
4. 愛媛県社会福祉協議会 介護実習・普及センター運営委員会	委員
5. 愛媛県社会福祉協議会 災害時福祉支援地域連携事業災害時福祉支援連絡会	委員
6. 愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会	委員
7. 愛媛県特別支援教育推進制度連絡協議会	委員
8. 愛媛県リハビリテーション研究会	委員
9. 愛媛県リハビリテーション専門職協会	理事
10. 各市町 介護認定審査会	委員
11. 各市町 障害程度区分 認定審査会	委員
12. 西予市地域ケア会議推進事業	委員
13. 東温市 特別支援教育推進制度連絡協議会	委員
14. 東温市地域包括ケア推進会議	委員
15. 松山市 松山市介護支援専門員協議会	監事・委員
16. 松山市 松山市社会福祉審議会	委員
17. 松山市 地域認知症ケアマネジメント委員会	委員
18. 松山市 地域包括支援センター運営協議会	委員
19. 松山市 社会福祉施設整備審査会	副委員長

(2) 士会より講師・相談員・指導者等を派遣した事業について

(主催者・事業名)	(要請内容)
1. 今治市地域包括支援センター運営協議会委員、自立支援型地域ケア会議	助言者
2. 愛媛県社会福祉協議会 介護実習普及センター	講師
3. 愛媛県 介護支援専門員実務研修及び専門研修	講師
4. 愛媛高次脳機能障害者を支援する会「あい」 家族会	助言者
5. 久万高原町 地域支援事業・一般介護予防事業	講師
6. 四国中央市 認知症予防講演会	講師
7. 四国中央市 認知症カフェ運営支援事業	講師
8. 四国中央市 リハビリ専門職地域情報交換会	発言者
9. 西条市社会福祉協議会 シニアライフ応援講座	講師
10. 西条市・大洲市・西予市・内子町 介護予防のための地域ケア個別会議	助言者
11. 東温市 地域ケア個別会議	助言者
12. 砥部町 介護予防教室	講師
13. 砥部町 砥部町地域ケア個別会議	助言者
14. 砥部町社会福祉協議会 砥部町社協福祉フェスタ	相談員
15. 松前町 地域リハビリテーション活動支援事業（介護予防）	講師
16. 松前町 松前町地域ケア個別会議	助言者
17. 松前町 認知症家族の会愛媛県支部活動協力	街頭活動
18. 松山市 松山市ケアプラン検討会	助言者
19. 松山リハビリテーション病院 一般社団法人日本損害保険協会助成事業 リハビリテーション講習会	講師
20. 新居浜市 地域ケア個別会議	助言者

第2号議案：令和5年度 決算報告について

令和5年度 決算報告書（自令和5年4月1日 至令和6年3月31日）

貸 借 対 照 表

令和6年3月31日現在

（単位：円）

勘 定 科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,431,378	1,365,848	65,530
普通預金	4,076,827	6,732,904	-2,656,077
定期預金	250,170	250,164	6
立替金	0	0	0
未収入金	530,000	300,000	230,000
前払費用	43,886	68,766	-24,880
流動資産合計	6,332,261	8,717,682	-2,385,421
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定積立預金	0	0	0
(2) その他の固定資産			
器具・備品	2	2	0
固定資産合計	2	2	0
資産合計	6,332,263	8,717,684	-2,385,421
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	21,400	754,872	-733,472
預り金	115,726	77,705	38,021
負債合計	137,126	832,577	-695,451
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定資産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	6,195,137	7,885,107	-1,689,970
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	6,195,137	7,885,107	-1,689,970
負債及び正味財産合計	6,332,263	8,717,684	-2,385,421

貸 借 対 照 表 内 訳 表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

勘 定 科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	1,000,487	430,891	1,431,378
普通預金	100,000	3,976,827	4,076,827
定期預金	0	250,170	250,170
立替金	0	0	0
未収入金	0	530,000	530,000
前払費用	11,266	32,620	43,886
流動資産合計	1,111,753	5,220,508	6,332,261
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定積立預金	0	0	0
(2) その他の固定資産			
器具・備品	2	0	2
固定資産合計	2	0	2
資産合計	1,111,755	5,220,508	6,332,263
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	21,400	0	21,400
預り金	73,618	42,108	115,726
負債合計	95,018	42,108	137,126
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定資産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	1,016,737	5,178,400	6,195,137
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,016,737	5,178,400	6,195,137
負債及び正味財産合計	1,111,755	5,220,508	6,332,263

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
② 受取入会金			
受取入会金	58,000	82,000	-24,000
③ 受取会費			
正会員会費	9,280,000	9,472,000	-192,000
賛助会員会費	0	0	0
④ 受取補助金等			
受取補助金	234,650	52,000	182,650
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑥ 受取事業収入			
受託事業収入	125,500	527,574	-402,074
研修会等参加費収入	126,500	39,000	87,500
その他	0	0	0
⑦ 雑収入			
受取利息収入	76	93	-17
その他	2	242,578	-242,576
経常収益計	9,824,728	10,415,245	-590,517
(2) 経常費用			
① 事業費			
行動費	2,483,700	1,092,500	1,391,200
旅費交通費	953,325	609,434	343,891
通信運搬費	459,163	1,439,020	-979,857
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	589,936	243,671	346,265
印刷製本費	975,890	1,086,961	-111,071
会場費	216,570	892,635	-676,065
保険料	30,000	30,000	0
諸謝金	1,195,838	1,756,725	-560,887
支払負担金	958,800	978,600	-19,800
支払手数料	33,876	56,226	-22,350
事業費計	7,897,098	8,185,772	-288,674
② 管理費			
福利厚生費	0	0	0
会議費	278,000	293,870	-15,870
行動費	340,020	0	340,020
旅費交通費	198,250	96,810	101,440
通信運搬費	694,333	827,008	-132,675
消耗什器備品費	477,364	49,412	427,952
印刷製本費	712,580	559,031	153,549
支払負担金	0	0	0
支払手数料	361,718	313,832	47,886
賛助会費	13,000	8,000	5,000
光熱水料費	84,715	82,198	2,517
賃借料	330,000	330,000	0
修繕費	0	0	0
雑費	127,620	104,000	23,620
管理費計	3,617,600	2,664,161	953,439
経常費用計	11,514,698	10,849,933	664,765
評価損益等調整前当期計上増減額	-1,689,970	-434,688	-1,255,282
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-1,689,970	-434,688	-1,255,282
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計へ振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,689,970	-434,688	-1,255,282
一般正味財産期首残高	7,885,107	8,319,795	-434,688
一般正味財産期末残高	6,195,137	7,885,107	-1,689,970
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	6,195,137	7,885,107	-1,689,970

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
② 受取入会金			
受取入会金	29,000	29,000	58,000
③ 受取会費			
正会員会費	4,640,000	4,640,000	9,280,000
賛助会員会費	0	0	0
④ 受取補助金			
受取補助金	234,650	0	234,650
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑥ 受取事業収入			
受託事業収入	125,500	0	125,500
研修会等参加費収入	126,500	0	126,500
その他	0		0
⑦ 雑収入			
受取利息収入	0	76	76
その他	2	0	2
経常収益計	5,155,652	4,669,076	9,824,728
(2) 経常費用			
① 事業費			
行動費	2,483,700	0	2,483,700
旅費交通費	953,325	0	953,325
通信運搬費	459,163	0	459,163
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	589,936	0	589,936
印刷製本費	975,890	0	975,890
会場費	216,570	0	216,570
保険料	30,000	0	30,000
諸謝金	1,195,838	0	1,195,838
支払負担金	958,800	0	958,800
支払手数料	33,876	0	33,876
事業費計	7,897,098		7,897,098
② 管理費			
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	278,000	278,000
行動費	0	340,020	340,020
旅費交通費	0	198,250	198,250
通信運搬費	0	694,333	694,333
消耗什器備品費	0	477,364	477,364
印刷製本費	0	712,580	712,580
支払負担金	0	0	0
支払手数料	0	361,718	361,718
賛助会費	0	13,000	13,000
光熱水料費	0	84,715	84,715
賃借料	0	330,000	330,000
修繕費	0	0	0
雑費	0	127,620	127,620
管理費計		3,617,600	3,617,600
経常費用計	7,897,098	3,617,600	11,514,698
評価損益等調整前当期計上増減額	-2,741,446	1,051,476	-1,689,970
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-2,741,446	1,051,476	-1,689,970
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計へ振替額	3,108,195	-3,108,195	0
当期一般正味財産増減額	366,749	-2,056,719	-1,689,970
一般正味財産期首残高	649,988	7,235,119	7,885,107
一般正味財産期末残高	1,016,737	5,178,400	6,195,137
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,016,737	5,178,400	6,195,137

財 産 目 録
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	1,431,378
	預金	普通預金 伊予銀行 川内支店	運転資金として	4,076,827
		定期預金 伊予銀行 川内支店	運転資金として	250,170
	未収入金	会員に対するもの	会費等の未収分	530,000
	前払費用	令和6年度管理費	総会会場費用	5,120
		令和6年度HP管理料	支払手数料	11,266
		令和6年度賃借料	事務所4月家賃	27,500
流動資産合計				6,332,261
(固定資産)				
その他の固定資産	什器備品	プロジェクター、プリンター	公益目的事業会計に使用している。	2
固定資産合計				2
資産合計				6,332,263
(流動負債)	未払金	令和5年度行動費	事業費の行動費	18,000
		令和5年度旅費交通費	事業費の旅費交通費	3,400
	預り金	平成26年度正会員会費	会費等の未返金分	108
		平成29年度正会員会費	会費等の未返金分	10,000
		新居浜地域包括支援	謝礼の預り分	32,000
		源泉所得税	源泉所得の未納分	15,618
		令和6年度入会金	入会金等の前受分	2,000
		令和6年度正会員会費	会費等の前受け分	48,000
		令和7年度正会員会費	会費等の前受け分	8,000
流動負債合計				137,126
負債合計				137,126
正味財産				6,195,137

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当事項はありません。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
定額法による

(2) 消費税等の会計処理
税込経理による

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
該当事項はありません。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	751,800	751,798	2
合計	751,800	751,798	2

第3号議案：令和5年度 監査報告について

監 査 報 告 書

公益社団法人 愛媛県作業療法士会
会 長 丹 生 谷 哲 哉 殿

報告書作成日：令和6年 5 月 21 日
公益社団法人 愛媛県作業療法士会

監 事 三 澤 一 登

監 事 岸 治 代



- I 公益社団法人 愛媛県作業療法士会定款第35条に基づいて、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の業務及び会計について監査いたしました。業務は当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書、会計は当該事業年度に係る貸借対照表、損益計算書及びその付属明細書並びに財産目録を監査いたしました。
- II 事業報告及び財務諸表の監査に当たっては、必要と認めた監査手続きを実施致しました。
- III 監査の結果、上記事業報告及び財務諸表がいずれも適法かつ妥当であることを認めます。

資料

令和6年度 役員・部局員・委員会委員

理事

会 長	丹生谷 哲哉	(愛媛十全医療学院)
副会長	福田 靖	(愛媛十全医療学院)
副会長	池之上 卓治	(自宅)
副会長・事業局	高尾 和宏	(済生会今治病院)
事務局長	菅 隆一	(松山リハビリテーション病院)
学術局	沖 信吾	(総合リハビリテーション伊予病院)
男女共同参画	玉井 美緒	(松山シルバー北条指定通所介護事業所)
制度対策局	篠森 丞	(松山赤十字病院)
地域局・東予地区	塩崎 定義	(特別養護老人ホーム プラチナプレイス)
中予地区	篠原 弘康	(株式会社 履継会 訪問看護リハステーション CORE)
南予地区	山川 泰輝	(さくら介護)
財務部	中村 匡秀	(済生会松山病院)
支援部門	林 美里	(愛媛県立中央病院)
渉外・広報局	石川 弘幸	(四国中央医療福祉総合学院)

監事

三澤 一登	(愛媛十全医療学院)
岸 治代	(指定居宅介護支援センター おとなりさん)

選挙管理委員会

委 員 長	河端 祥之	(愛媛県立子ども療育センター)
副委員長	白石 麻貴	(愛媛県立今治病院)
委 員	石山 健太	(愛媛県立今治病院)
	加地 正憲	(愛媛県立子ども療育センター)
	河野 宗一郎	(愛媛県立子ども療育センター)

法人管理運営部門

理 事	福田 靖	(愛媛十全医療学院)
-----	------	------------

<事務局>

理事・事務局長	菅 隆一	(松山リハビリテーション病院)
部 員	大西 真二	(愛媛十全医療学院)
	受川 透	(愛媛十全医療学院)

[総務部]

部 長	北岡 翔	(四国中央医療福祉総合学院)
副部長	高島 進	(愛媛十全医療学院附属病院)
会 計	田米 祥子	(介護老人保健施設 アイリス)
部 員	石川 弘幸	(四国中央医療福祉総合学院)
	二宮 享介	(四国中央医療福祉総合学院)
	香川 久圭	(四国中央医療福祉総合学院)
	白石 武士	(四国中央医療福祉総合学院)

[管理部]

部 長 石川 武史（愛媛十全医療学院附属病院）
副部長 安永 修久（愛媛十全医療学院）
書 記 坂本 祥太（愛媛十全医療学院附属病院）
会 計 蔵田 純夏（愛媛十全医療学院附属病院）
部 員 吉本 竜祥（愛媛十全医療学院附属病院）

○IT 部門

部 門 長 丹生谷 拳志郎（河原医療大学校）
副部門長 白方 一範 （松山リハビリテーション病院）
会 計 小川 勝利 （済生会今治病院）
部 員 中城 弘行 （株式会社 履継会）
中村 匡秀 （済生会松山病院）
片上 直紀 （松山リハビリテーション病院）

[財務部]

理 事 中村 匡秀 （済生会松山病院）
部 長 井上 浩二 （道後温泉病院）
会 計 木下 清美 （愛媛十全医療学院）
部 員 福積 のりこ （真光園）

[倫理委員会]

委 員 長 岸 治代（指定居宅介護支援センター おとなりさん）
会 計 木村 志保（訪問看護ステーション たかのご館）
中予委員 大西 恵子（介護老人保健施設 高井の里）
南予委員 大隅 奈花（くじら病院）

[規約委員会]

委員長 町尻 拓真（松山リハビリテーション病院）
会 計 武内 俊憲（市立大洲病院）

[企画調整部]

部 長 土居 玲香（北条病院）
副部長 西岡 典昭（訪問看護ステーション みかん）

公益目的事業部門

<学術局、制度対策局、地域局>

理 事 池之上 卓治（自宅）

<学術局>

理 事 沖 信吾（総合リハビリテーション伊予病院）

[学術局 学術部]

部 長 一ノ宮 哲朗（総合リハビリテーション伊予病院）
副部長 岡田 英剛 （南松山病院 ）
会 計 猪木 祥智 （済生会松山訪問看護ステーション）
事務局 井手 梓 （県立今治病院）

○中枢疾患担当

平野 智彦（松山リハビリテーション病院）

○整形疾患担当

神田 明哉（愛媛生協病院）

西原 慎太郎（松山市民病院）

○発達小児担当

篠森 麻衣子（愛媛県立子ども療育センター）

受川 透（愛媛十全医療学院）

村上 光帆子（ゆりかごファミリークリニック）

○精神疾患担当

曾我部 龍一（久米病院）

○地域・在宅担当

城本 拓哉（味酒野ていれぎ荘）

田部井 陽（砥部病院）

日野 雅文（老人保健施設 れんげ荘）

○内部障害担当

佐々木 隆一（済生会松山病院）

餌原 洋輔（松山市民病院）

○学術誌編集部門

大坂 晃司（株式会社 ライフネット）

池田 愛（HITO 病院）

近藤 なつ美（HITO 病院）

石川 美奈（HITO 病院）

梶田 真美（宇和島徳洲会病院）

小松 洸貴（加戸病院）

〔学術局 県学会実行部門〕

実行委員長 大野 紗苗（松山記念病院）

広報係 山田 太一（HITO 病院）

演題係 渡辺 陽介（宇和島徳洲会病院）

学会誌係 福田 修治（大洲中央病院）

OT 映えコンテスト係 玉井 美緒（松山シルバー北条指定通所介護事業所）

会計 西岡 貴人（松山リハビリテーション病院）

書記 清水 亮芳（大洲記念病院）

部員 池之上 卓治（自宅）

〔学術局 教育部〕

部長 武智 誠（介護老人保健施設 とべ和合苑）

副部長 林 幸治（介護老人保健施設 ひまわり）

事務局 田中 貴大（総合リハビリテーション伊予病院）

植村 沙希（総合リハビリテーション伊予病院）

会計 川口 奈々（介護老人保健施設 ひまわり）

部員 浅野 奈緒（総合リハビリテーション伊予病院）

青山 舞（総合リハビリテーション伊予病院）

川井 大輝（介護老人保健施設 ひまわり）

＜制度対策局＞

理 事 篠森 丞（松山赤十字病院）

〔制度対策局 制度対策部〕

部 長 空席

副部長 加藤 真弘（松山リハビリテーション病院）

○福祉用具対策部門

部 門 長 白方 一範（松山リハビリテーション病院）

副部門長 眞鍋 綱介（松山赤十字病院）

会 計 對馬 早紀（松山リハビリテーション病院）

大塩 真実（松山リハビリテーション病院）

部 員 川崎 祐太郎（松山赤十字病院）

岡田 英剛（南松山病院）

山内 保輝（デイサービス フレンズ）

澤田 健吾（おおぞら病院）

竹尾 昂洸（株式会社ディーライツ 共生型デイサービス URURA）

○制度対策部門（情報収集調査）

部 門 長 加藤 真弘（松山リハビリテーション病院）

副部門長 小島 一洋（松山リハビリテーション病院）

高橋 幸規（松山リハビリテーション病院）

会 計 宮藤 千晶（大洲記念病院）

部 員 近藤 宏（済生会今治第二病院）

東中 優樹（介護老人保健施設 長安）

白石 隆二（松山記念病院）

〔制度対策局 男女共同参画〕

理事・部長 玉井 美緒（松山シルバー北条指定通所介護事業所）

部 員 白石 裕子（松山市児童発達支援センター ひまわり園）

毛利 志保（愛媛リハビリ居宅介護支援センター）

田之内 沙織（南高井病院）

＜地域局＞

理 事 塩崎 定義（特別養護老人ホーム プラチナプレイス）

〔南予地区〕

理 事 山川 泰輝（さくら介護）

代 表 船田 將悟（市立大洲病院 訪問看護ステーションふわり）

副代表 兵頭 紳吾（訪問看護ステーション 希望の風）

会 計 梶原 清次（介護老人保健施設 つくし苑）

部 員 西谷 郷平（介護老人保健施設 ひまわり）

多田 敦博（双岩病院）

片山 俊樹（介護老人保健施設 アンビションうちこ園）

河野 哲也（JCHO 宇和島病院付属介護老人保健施設）

芳谷 洋樹（真網代くじりリハビリテーション病院）

高本 日向（大洲記念病院）

三好 康太（鎌野病院）

[中予地区]

理 事 篠原 弘康 (株式会社 履継会 訪問看護リハステーション CORE)
部 門 長 星川 侑輝 (松山リハビリテーション病院)
副部門長 穂木 貴紀 (松山リハビリテーション病院)
会 計 藤原 美紗子 (松山リハビリテーション病院)
小林 史明 (松山リハビリテーション病院)
部 員 白方 一範 (松山リハビリテーション病院)
中村 匡秀 (済生会松山病院)
川崎 祐太郎 (松山赤十字病院)
眞鍋 綱介 (松山赤十字病院)
青山 舞 (総合リハビリテーション伊予病院)
沖 信吾 (総合リハビリテーション伊予病院)
岡田 英剛 (南松山病院)
竹尾 昂洸 (株式会社ディーライツ 共生型デイサービス URURA)
高須賀 友秀 (老人保健施設 長安)
吉野 勝哉 (ライフネット)
田部井 陽 (砥部病院)

[東予地区]

理 事 塩崎 定義 (特別養護老人ホーム プラチナプレイス)
代 表 大崎 雅俊 (HITO 病院)
副代表 日浅 尊之 (社会福祉法人 来島会 今治福祉園)
中矢 英孝 (今治市社会福祉協議会 介護支援センター伯方)
書 記 兵藤 仁美 (老人保健施設 あすか)
浮田 奈央子 (老人保健施設 ゆるぎ荘)
会 計 平田 高之 (介護老人保健施設 燧園)
部 員 阿部 峰之 (済生会今治第二病院)
池田 裕子 (住友別子病院)
越智 紀貴 (美須賀病院)
岸 治代 (指定居宅介護支援センター おとなりさん)
工藤 龍太 (訪問看護ステーション せいきょう)
久保 健二 (美須賀病院)
近藤 大貴 (村上記念病院)
近藤 竜也 (西条市民病院)
橋本 貴之 (宮下整形外科内科)
増田 和也 (松風病院)
山内 由香里 (老人保健施設あすか)
山田 太一 (HITO 病院)

<事業局、渉外・広報啓発部>

理 事 高尾 和宏 (済生会今治病院)

<事業局>

理 事 高尾 和宏 (済生会今治病院)

[事業局 支援部門]

理 事 林 美里 (愛媛県立中央病院)

○高次脳機能障害支援部門

部門長	平野 智彦	(松山リハビリテーション病院)
会 計	池田 明代	(松山リハビリテーション病院)
部 員	石川 美奈	(HITO 病院)
	佐藤 弘幸	(HITO 病院)
	櫛部 拓也	(済生会今治第二病院)
	藤本 浩輝	(片木脳神経外科)
	鈴木 京	(訪問看護ステーションまじゅん愛媛)
	矢野 智浩	(済生会西条病院)
	成田 郁美	(総合リハビリテーション伊予病院)
	清水 勇志	(松山リハビリテーション病院)
	花田 智仁	(訪問リハビリテーション Umeclha)
	山崎 航	(大洲中央病院)
	浦瀬 康太	(市立宇和島病院)
	矢野 さくら	(西条市民病院)
	竹内 大貴	(総合リハビリテーション伊予病院)
	安岡 亜矢	(宇和島徳洲会病院)

○認知症地域支援部門

部 門 長	岡本 直也	(介護老人保健施設 ひまわり)
副部門長	吉岡 志朗	(特別養護老人ホーム 萬翠荘)
会 計	山本 真美	(松山リハビリテーション病院)
書 記	三好 康太	(鎌野病院)
部 員	藤田 健次	(株式会社アクティブサポート)
	中矢 英孝	(今治市社会福祉協議会 介護支援センター伯方)
	橋本 貴之	(宮下整形外科内科)
	阿部 峰之	(済生会今治第二病院)
	大崎 雅俊	(HITO 病院)
	山内 由香里	(老人保健施設 あすか)
	花井 隆史	(介護老人福祉施設 ハートランド三恵)
	近藤 竜也	(西条市民病院)
	中塚 翔三	(有料介護付老人ホーム To-be)
	藤原 美紗子	(松山リハビリテーション病院)
	山内 保輝	(デイサービス フレンズ)

○精神障がい支援部門

部 門 長	尾根沢 祐子	(松山記念病院)
副部門長	倉本 裕子	(訪問看護ステーションみさわ)
	合田 直人	(松風病院)
会 計	富永 英樹	(十全ユリノキ病院)
	三宅 亜希	(真光園)
書 記	水野 美枝	(平成病院)
部 員	瀬戸 竜太	(くじら病院)
	大西 真二	(愛媛十全医療学院)

○発達障害支援部門

部 門 長 梶谷 治夫 (児童発達支援・放課後等デイサービスほのぼのの)
副部門長 高須賀 千恵子 (発達支援ルームでこポン・おらんじゅ訪問看護リハビリテーション)
財務担当 中岡 千世 (加戸病院)
部 員 加地 正憲 (愛媛県立子ども療育センター)
亀井 文義 (児童発達支援ルーム あすたむ)
重見 いつみ (児童発達支援ルーム あすたむ)
末澤 拓弥 (愛ほっと療育ステーション)
ダウナー 茜 (松山記念病院)
吉川 瞳 (真網代くじらリハビリテーション病院)
三澤 一登 (愛媛十全医療学院)

○災害リハビリテーション支援部門

理事・部門長 中村 匡秀 (済生会松山病院)
副部門長 中迫 紀彦 (愛媛県立南宇和病院)
会 計 田中 省吾 (西予市民病院)
部 員 福本 圭司 (市立宇和島病院)
大西 隼人 (伊予病院)
井出 梓 (県立今治病院)
中塚 翔三 (介護付有料老人ホーム To-be)

○難病支援部門

部門長 余吾 政宏 (総合リハビリテーション伊予病院)
部 員 渡辺 陽介 (宇和島徳洲会病院)
八木 累 (松山ベテル病院)
藤田 健次 (株式会社 アクティブサポート)

[事業局 事業部]

○公開講座・活動集作成・地域養成事業 部門

部 長 花田 智仁 (訪問リハビリテーション Umecliha)
副部長 佐藤 純也 (吉野病院)
会 計 林 幸治 (介護老人保健施設ひまわり)
部 員 河田 由紀 (村上記念病院)
武智 理樹 (児童発達支援ルーム あすたむ)
渡部 美紀 (大洲記念病院)
小原 巧 (松山リハビリテーション病院)
水木 彰宏 (松山リハビリテーション病院)
伊賀 太一 (美須賀病院)
小川 勝利 (済生会今治病院)
河野 祐亮 (宇和島市立吉田病院)

<渉外・広報局>

理 事 石川 弘幸 (四国中央医療福祉総合学院)

[渉外・広報局 渉外部]

部 長 吉野 勝哉 (株式会社ライフネット)

[渉外・広報局 広報啓発部]

部 長 佐藤 信治 (道後温泉病院)
会 計 笹木 俊之 (道後温泉病院)

○中予地区

部 員 大下 直人（道後温泉病院）
武田 竜児（道後温泉病院）
仲島 舞（道後温泉病院）

○東予地区

部 員 曾我部 侑人（住友別子病院）
二宮 享介（四国中央医療福祉総合学院）

○南予地区

部 員 和氣 太一（愛ほっと訪問看護ステーション）
福本 圭司（市立宇和島病院）

○ホームページ担当

部 員 岡本 壮平（松風病院）
嶋屋 貴之（大洲記念病院）
渡部 具哉（ベストケア訪問看護ステーション）

〔臨床実習指導者講習会運営委員会〕

委 員 長 櫛部 拓也（済生会今治第二病院）
副委員長 菅 隆一（松山リハビリテーション病院）
会 計 吉川 匡希（市立大洲病院）
部 員 岡本 直也（介護老人保健施設 ひまわり）
林 幸治（訪問看護ステーション ひまわり）

〔「自治体又は企業における成人の健康づくりに寄与するプロジェクト」委員会〕

会 長 丹生谷 哲哉（愛媛十全医療学院）
理 事 塩崎 定義（特別養護老人ホーム プラチナプレイス）
書記・会計 中矢 英孝（今治市社会福祉協議会 介護支援センター伯方）
委 員 山田 太一（HITO 病院）
篠田 弘典（松山記念病院）